

Zabbix 3.0+

Where do we go



私達は何を開発しているのか?

- 信用できる監視プラットフォーム
 - IT に限らず
- 信用:信頼、安定、正確、 予測可能
- いかなる規模の環境にも適する



1998年に 遡ってみましょう

Will we meet Perl there?



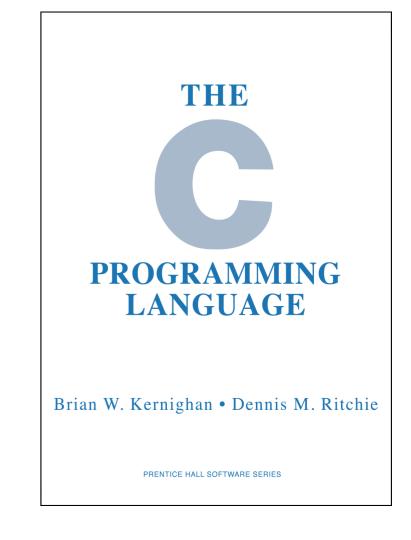
1998年からのツールボックス

- 当初は Perl を使用、そして下記へ 転換
 - C 言語をすべてのクリティカルなパートに使用
 - PHP 言語を Web インターフェースに使用
 - SQL をバックエンドに使用



C 言語

- + 低水準言語
- + 効率のよいコード:速い
- サ リソース使用率が最も低い (CPU/ メモリ)
- + 依存するものもほとんどない
- + 一度コンパイルすれば、 どこでも実行できる
- 開発が遅い
- メモリ、ロック、ポインタ関連エラー



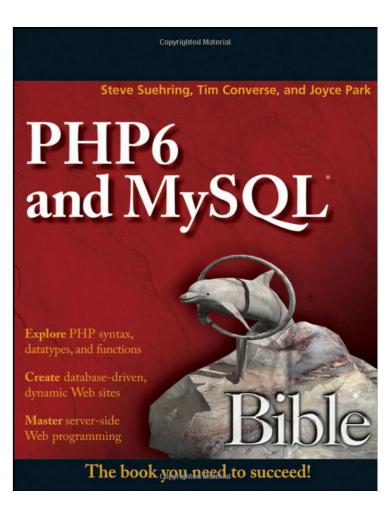






PHP 言語

- + 短期間で習得が可能
- + あらゆるプラットフォームで 使用可能
- + 現在もとても活発に開発されている
- 動的型付け
- 良いコードを書くためには規律が必要
- 構文解釈: エラーが実行時に出てくる傾向にある



SQL バックエンド

MySQL, PostgreSQL, Oracle, DB2, SQLite

- + トランザクションストレージエンジン:一貫性
- + 標準 API: SQL
- + 導入が簡単
- スケーラビリティ
- 高可用性

SQL (/ˈɛs kjuː ˈɛl/, [4] or /ˈsiːkwəl/; Structured Query Language [5][6][7][8]) is a special-purpose programming language designed for managing data held in a relational database management system (RDBMS).



C,PHP,SQL が Zabbix に どう作用するか

+ Zabbix は非常にコンパクト

```
alex@alex: /tmp/zabbix-2.4.0
alex@alex:/tmp/zabbix-2.4.0$ ls -l src/zabbix server/zabbix server
-rwxrwxr-x 1 alex alex 1391128 Sep 13 10:09 src/zabbix server/zabbix server
alex@alex:/tmp/zabbix-2.4.0$ ls -l src/zabbix agent/zabbix agentd
-rwxrwxr-x 1 alex alex 356800 Sep 13 10:09 src/zabbix agent/zabbix agentd
alex@alex:/tmp/zabbix-2.4.0$
```

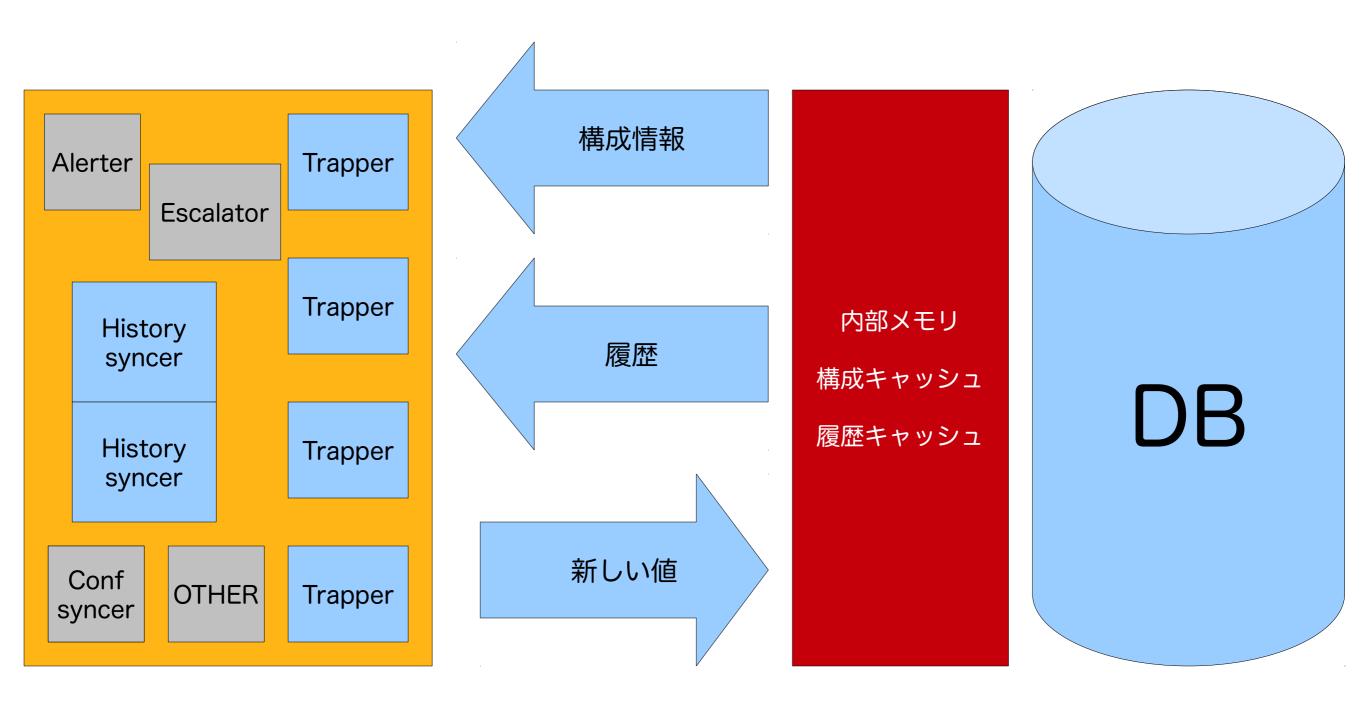


C,PHP,SQL が Zabbix に どう作用するか

- + 依存するものがほとんどない
- + メンテナンスが容易
- + 高パフォーマンス
- + 低リソース利用
- + すべての Unix プラットフォームに対応
- リグレッションと予期せぬ不具合 (undefined variables)



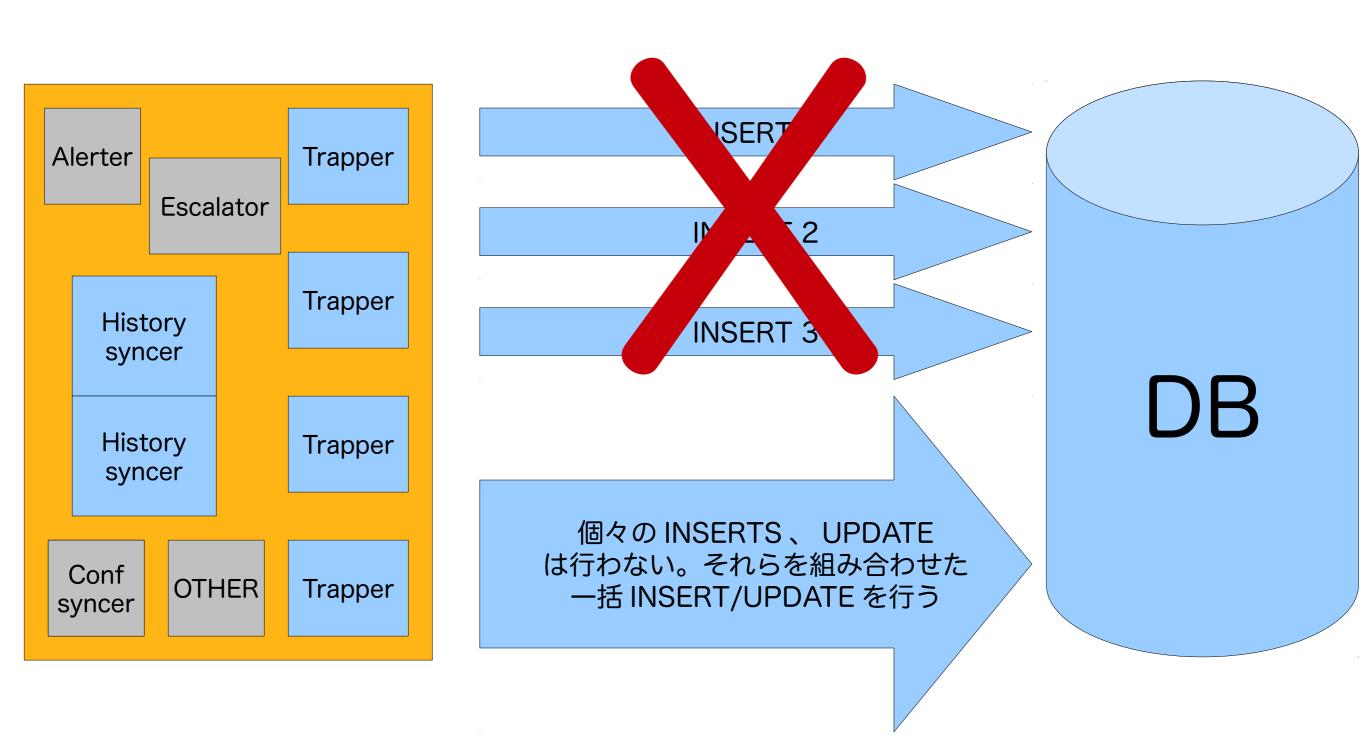
ZABBIX 2014 いくつかのテクニック: キャッシュ



- バックエンドにのみ使用(サーバー、プロキシ)

Conference

ZABBIX 2014 いくつかのテクニック: 一括操作



- バックエンドにのみ使用(サーバー、プロキシ)



アーキテクチャー:良い部分

- + 最適なロジック分割: データ収集、障害検知、通知、可視化、 API など
- + マルチ・プロセス・アプリケーション: すべての使用可能な CPU コアにスケール
- + データが一貫した状態に常にある



1998年には良い基盤でした

果たして今は?



現在の課題

コードの重複 (バックエンド、フロントエンド)

```
alex@alex: ~
                                                         x alex@alex: ~/public html/2.4.0/src/libs/zbxdbhigh
  Function: validate host
  Description: Check collisions between host and linked template
  Parameters: hostid - [IN] host identificator from database
               templateids - [IN] array of template IDs
  Return value: SUCCEED if no collisions found
* Author: Alexander Vladishev
* Comments: !!! Don't forget to sync the code with PHP !!!
                validate host(zbx uint64 t hostid, zbx vector uint64 t *templateids,
static int
                char *error, size t max error len)
                        * function name = "validate host";
        const char
       DB RESULT
                        tresult;
                        hresult;
       DB RESULT
       DB ROW
                        trow;
       DB ROW
                        hrow;
                        *sql = NULL, *name_esc;
       char
                        sql alloc = 256, sql offset;
       size t
       ZBX GRAPH ITEMS *gitems = NULL, *chd gitems = NULL;
                        gitems alloc = 0, gitems num = 0,
       size t
                        chd gitems alloc = 0, chd gitems num = 0;
                                                                                                   570.2
                                                                                                                 12%
```



現在の課題

異なるテクノロジー: バックエンドとフロントエンド

開発のスピード

不具合と品質

高品質維持: テスト vs より良いツール

昔ながらの PHP コード

パフォーマンス



Zabbix の改善したい 5 つのこと

... to start with



WEB インターフェース: 現状

- ナビゲーションが効率的ではない: メニュー!
- 基本的なワークフローでの多すぎるクリック

"Click until die(死ぬまでクリック)", Lukas, Zabbix Conference 2014

- まとまりのない情報
- 監視/管理を完全に分離
- ドロップダウン:メモリ使用率、パフォーマンス、 ユーザビリティ



WEB インターフェース: UX

- ユーザビリティの改善
- ナビゲーション:オブジェクト中心に
 - ホストの選択 → ホストに関する全情報が ワンクリック
- 情報は相互連携されるべき
- より早く(APIのパフォーマンスにも関わる)



ZABBIX 2014 Conference API: いくつかの事実

- 非常に遅くなる可能性がある
- 非常に多くの SQL クエリを生成
- 厳密なバリデーションを行っていない
- 貧弱なエラーレポート



API: より早く、より高信頼に

- 10-100 倍早くする
 - より効率のよいアルゴリズム
 - バルクオペレーション
- ファーストクラスオブジェクトの作成: 可能であれば Zabbix サーバー側に移動
 - 最も効率的なコードがある場所
- 厳密なバリデーションの実施
- エラーレポート
 - 構成を可能に

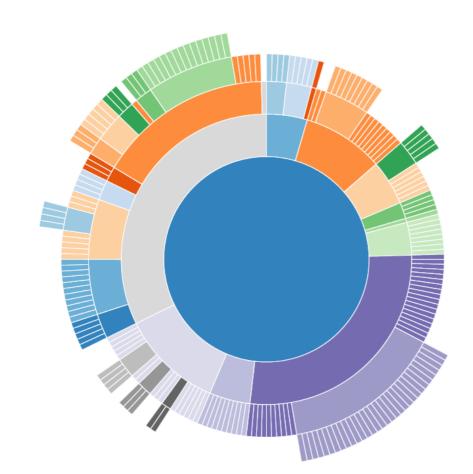
レポート: 現状

データベースには貴重なデータがたくさん、しかし…

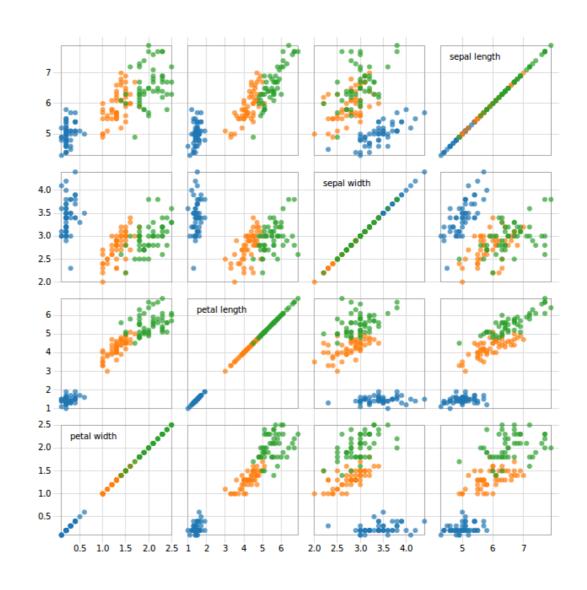
- 非常に限られたレポート機能
- 分析機能がない
- アドホック・レポートを作る方法がない
- 実行したレポートのパラメータを保存する方法がない



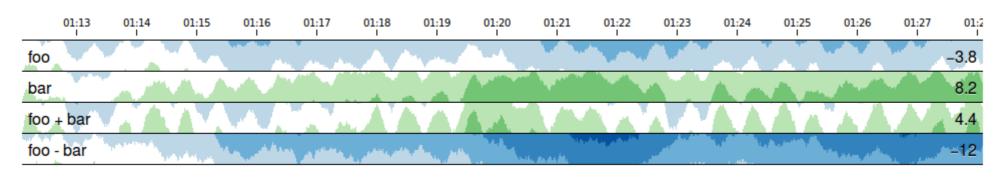
レポート: 可視化



• リアルタイム分析



● 重要: レスポンスタイムとスループット





ZABBIX 2014 スケーラビリティ: 現状Conference

- データ量が増えると Zabbix は (非常に)遅くなる
- スケールさせるために特殊な技術が必要 (データベース・パーティショニング)
- HA 構成 / 冗長構成を作るのが簡単ではない



ZABBIX 2014 Conference スケーラビリティ:数テラバイト!

- ストレージエンジンの水平方向への拡張
 - 標準のSQLエンジンではドライバは使用しない
- 履歴データは別ストレージに
- 新しい分散監視
- 秒以下の応答がフロントエンドの性能に重要



暗号化: 現状

- 暗号化や認証は対応していない
- サードパーティーツールを使うことで実装可能 (stunnel、OpenVPN など)



暗号化と認証

- 製品の一部としてあるべき
- 有効にして維持することが容易でなければならない
- SSL/TLS 暗号化をエージェントに実装するかは未定



既存のツールと設計の決定に 満足をしてるか?



既存のツールと設計の決定に 満足をしてるか? そうでもない



どんな変更が Zabbix 3.0 で実装されるか?



どんな変更が Zabbix 3.0 で実装されるか? 現在検討中 ロードマップは近日公開予定



Any questions?

:)